

The
Monk
and
The Gun

初めての選挙。

村の徳の高いお坊さまが

言いました。

「次の満月までに

銃を二丁用意せよ」

若いお坊さまは銃を探しに

山を下りるのですが……

『ブータン山の教室』の監督が贈る

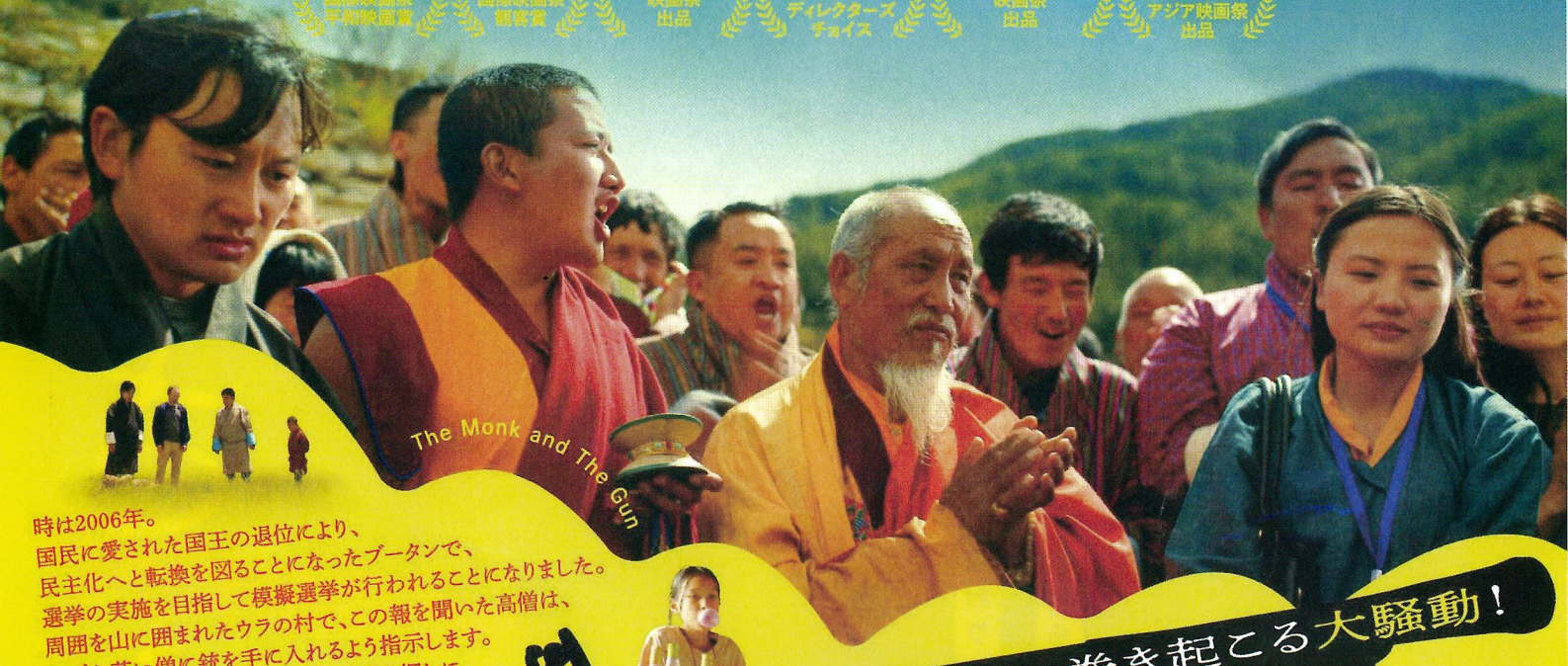
現代を生きる人々に気づきをもたらす

ハートウォーミング・テール

変わりゆく世界で、
変わらないもの。

[illegible][illegible]

第96回 アカデミー賞® 国際長編映画賞 ブータン代表 ショートリスト選出!



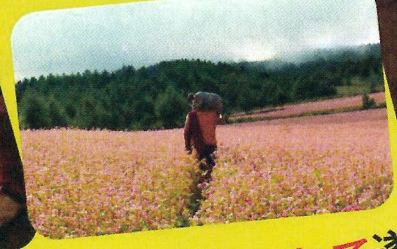
時は2006年。
国民に愛された国王の退位により、
民主化へと転換を図ることになったブータンで、
選挙の実施を目指して模擬選挙が行われることになりました。
周囲の山に囲まれたウラの村で、この報を聞いた高僧は、
なぜか若い僧に銃を手に入れるよう指示します。
時を同じくしてアメリカから“幻の銃”を探しに
アンティークの銃コレクターがやって来て、
村全体を巻き込んで思いがけない騒動が
持ち上がります…。

The Monk and The Gun

“初めての選挙”で揺れる山の村。銃を巡って巻き起こる大騒動!

大ヒット作『ブータン山の教室』に続く、
パオ・チョニン・ドルジ監督待望の第2作!

長編映画監督デビュー作の『ブータン山の教室』(19)が世界中でサプライズヒットとなったパオ・チョニン・ドルジ、待望の監督第2作。前作では秘境ともいえる地で、伝統を守りながら生きる人々の暮らしを写しつづ、 “学ぶ”ことによって未来は切り開かれていくのだと示した監督が、今回モチーフに選んだのは“選挙”。初めての選挙によって“変化”を求められ戸惑う村の人々の姿を、前作同様、温かい眼差しと飄々としたユーモアで紡ぎながら、本当の幸せとは何かを、観る者に問いかけます。



世界各国の映画祭で愛されて遂に日本公開!

昨秋、アカデミー賞®の前哨戦と呼ばれるテルライド映画祭でワールドプレミア。「本映画祭全上映作」の中で、3本の指に入る傑作」(DEADLINE紙)と絶賛された本作は、続くトロント国際映画祭、ローマ国際映画祭、バンクーバー国際映画祭等、世界各国の15以上の映画祭に招かれ、6つの賞を受賞(うち4つは一般観客の投票によって選ばれる観客賞)。前作『ブータン山の教室』同様、アカデミー賞®国際長編映画部門ブータン代表に選出され、前作のノミネートに続いて、ショートリスト入りを果たしました。



公式サイト

製作:ステファニー・ライ(脚本監) 撮影:ジグメ・テンジン 出演:タンディン・ワンチュック、ケルサン・チョエ、タンディン・ソナム
2023年/ブータン、フランス、アメリカ、台湾/バンカ島、英語/112分/カラー/2.39:1/5.1ch 原題: The Monk and The Gun
字幕監修:西田文信 メインビジュアル絵: nakaban 提供:マクザム 配給:ザジフィルムズ、マクザム
字幕翻訳:川喜多様子 © 2023 Dangphu Dingphu A3 Pigs Production & Journey to the East Films Ltd. All rights reserved
<https://www.maxam.jp/obousama/> 公式X: obousama_movie

2025年6月7日(土)14:00-、19:00-2回上映(112分)

主催:(公財)越前市文化振興・施設管理事業団、メッタ悲心会

後援:越前市、越前市教育委員会、越前市文化協議会、福井新聞社

ブータンミュージアム、金剛院、報恩寺、専光寺、西養寺、長慶寺、通安寺、浄福寺

協賛:日本システムバンク(株)、TERRA ねっと福井、たけふ真宗会、石本石材、宝木石材

越前市文化センター 大ホール

チケット:一般 1,500 円、大学生以下 500 円

越の都ホール友の会会員 1,200 円

プレイガイド:越前市文化センター、いまだて芸術館ほか

お問合せ:090-3292-5012(諏訪)